

第10回 英智公開研究会〈記念研究会〉
研究主題 21世紀に必要な資質と能力の育成を目指して
―課題解決型の授業の在り方―
〈第一次ご案内〉

校長 伊藤 宣子

社会経済において様々な課題が山積している現在、“個別化”も進行するグローバルな今日の知識基盤社会にあって、希望を持って生きていくためにはどうすればよいでしょうか。〈共生〉を志す私たちにますます必要となっている生きる力となる能力は、何でしょうか。

自分の中に希望を保つためには、自分に対する信頼の礎となる力が必要です。それは思考力・分析力・判断力・創造力・問題解決力・表現力・コミュニケーション力等を総合的に養い働かせることで形成されてゆき、やがて「異文化・異習慣を有する人々と共に生きる平和な社会の実現を図る絆」を生み出していくのではないのでしょうか。本校では、これらの能力を育む基本スキルとして、言語技術を児童・生徒に学ばせ、それによって、クリティカル・シンキング〈論理的かつ批判的に考えること〉ができる子どもの育成と、そのための教育研究開発を行ってまいりました。この激動の時代であるからこそ、本校の不易なる教育理念を具現化する実践を展開するために、これからの時代に必要な生きる力となる能力を育む基礎力として言語技術の修得に取り組んでいるのです。

本学院の教育目的「キリスト教的人間観に基づく人格の形成」を実現するためには、「価値志向力と現実検証力」が育まれていることが不可欠です。何が良いか、正しいのかを現実の中で日々考え続けること無しには、人格は陶冶されないと考えるからです。本学院は、「キリスト教的人間観」を不易なる教育価値観とし、言語技術の技法を以てクリティカルシンキングができる子どもの育成を目指しています。そうすることにより、様々な抽象的・概念的・総合的認識ができる精神的能力・知性を育み、心と理性とのバランスのとれた品格のある、かつ時代が求める生きる力を持つ、「人格者」を育むことが可能になると考えております。自分の立ち位置をわきまえ、かつ聖書に示される「信望愛、真善美」を価値観として携えた、自由と挑戦の精神で志を実現しようとする真のグローバル・リーダー、即ち未来社会の大黒柱となり得る子どもたちを育みたいと願っております。

さて、本校は内閣府による教育特区、そして文部科学省の研究開発学校として、この10年間、研究と実践を続けて参りましたが、本校の取り組みはどのように子どもたちを成長させているのでしょうか。この10年記念研究会では、この点を紹介する内容にしたいという願いを持って、今年度の日々の教育に取り組んでおります。研究会の具体として、研究提案授業の公開、教育プレゼンテーション、児童生徒による学びのポスターセッション等を予定しております。ぜひご参会賜りまして、忌憚のないご意見を頂戴いたしたく、ご案内申し上げます。

期 日 平成26年11月29日(土)
 会 場 聖ウルスラ学院英智小・中学校 一本杉キャンパス 3号館
 仙台市若林区一本杉町1番2号 TEL022-286-3557
 主 催 聖ウルスラ学院英智小・中学校
 後 援 宮城県、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会 (予定)
 参加費(資料代含) 一般 1,000円 学生 無料
 <別途、ご希望の方はお弁当・お茶 計1,000円も申し受けます>

当日のスケジュール

受付	オープニングセレモニー	授業 1	授業 2	昼食
8:00~	9:00~10:15	10:30~11:20	11:30~12:20	12:30~13:20
エントランス ホール 1階	講 堂 理事長挨拶 祝辞 児童・生徒によるポスター セッション・プレゼンテーショ ン	各 教 室 社会、算数、理科 国語、英語	各 教 室 英語、国・言語、 数学、音楽、 数学(高等学校)	各 教 室 お弁引き替え、 一階エントランス ホール

分科会	講演会	閉会
13:30~14:50	15:00~16:20	16:20~16:30
各公開授業の教室	3号館 講 堂	3号館 講 堂
各分野別教科分科会 授業研究会	講 師 若月秀夫氏 挨拶 合田哲雄氏	閉会の辞 校長 伊藤 宣子

特別講演 講師

一般財団法人学校教育研究会 理事長

元東京都品川区教育長

若月 秀夫氏

来 賓

文部科学省 学術研究助成課長	合 田 哲 雄 氏
文部科学省 初中局教育課程企画室長	大 杉 住 子 氏
国立教育政策研究所 教育課程調査官	田 村 学 氏
宮城教育大学元学長・十文字学園女子大学学長	横須賀 薫 氏
宮城教育大学学長	見 上 一 幸 氏

指導助言者

つくば言語技術教育研究所所長	三 森 ゆりか 氏
つくば言語技術教育研究所主任講師	田 中 澄 江 氏
つくば言語技術教育研究所講師	宮 武 カルメン氏
関西福祉大学 学長	加 藤 明 氏
上智大学教授	和 泉 伸 一 氏
宮城教育大学教授	松 岡 尚 敏 氏

宮城教育大学教授
 宮城教育大学教授
 福島大学教授
 宮城教育大学准教授
 聖ウルスラ学院英智小・中学校指導主事
 (学法)聖ウルスラ学院理事長・奈良学園大学学長・
 中央教育審議会前副会長・兵庫教育大学前学長

高橋 潔 氏
 田幡 憲一 氏
 森本 明 氏
 原田 博之 氏
 氷室 眞也 氏
 梶田 叡一 氏

他

研究授業

授業 1 10:30~11:20

教科	学年 (指導者)	単元	教室
社会	5年A組 大澤 寛子	縄文のむらから古墳のくにへ	5A教室
算数	6年A組 持館 美樹	比例と反比例	6A教室
理科	7年A組 佐藤 雄一	いろいろな力の世界	7A教室
国・言語	T28年1組 渡部久美子	テキスト分析「人質」	281教室
英語	T29年2組 菅野 智子	Understanding cause and effect	292教室

授業 2 11:30~12:20

教科	学年 (指導者)	単元	教室
英語	5年B組 木村侑香子	英語で話し合おう	英語教室
国・言語	6年B組 早坂 愛	「持続可能な社会」への取り組みについて調べよう	6B教室
数学	T18年1組 田村奈緒子	「相似な図形」	181教室
音楽	7年B組 鹿野 紀幸	「魔王」鑑賞	音楽教室
数学	高校T11年2組 根来川 誠	数学1の総復習(二次関数・整数等)	多目的ホール

授業研究会

13:30~14:50

分野 教科	指導者	分野 教科	指導者	*当日は ご欠席
ことば 言語技術 国語	田中 澄江氏	数と量 算数 数学	加藤 明氏 森本 明氏	
ことば 英語	和泉 伸一氏 高橋 潔氏	科学 理科	田幡 憲一氏 氷室 慎也氏	
科学 社会	松岡 尚敏氏* (伊藤 宣子)	人間 音楽	三森ゆりか氏 原田 博之氏*	

講演

15:00～16:20 3号館 講堂

講師 一般財団法人 学校教育研究所
理事長 若月秀夫 氏

ご挨拶

文部科学省 学術研究助成課長 合田哲雄 氏

閉会の辞

16:20～16:30 3号館 講堂
校長 伊藤宣子

申込方法

○メールまたはFAXでお願いします。

(1) FAXの場合 別紙 第10回英智公開研究会参加申込書に必要事項を記入し、
右記に送信してください。 FAX 022-286-6431

(2) メールの場合、次のどちらかをお願いいたします。

①ホームページより申込書〔エクセルファイル〕をダウンロードし、必要事項を入力
して、次のアドレスに添付ファイルでお送りください。

e-mail : sugiyama@st-ursula.ac.jp

②申込書にご入力（ご記載）いただく事項をメール本文に盛り込んで、上記アドレス
にお送りください。

尚、今年度の研究報告は、実施要項の冊子に誌面報告させていただき予定です。ご質問ご意見が
ありましたら、金澤までご連絡ください。 ありがとうございます。

〔公開研究会事務局〕

〒984-0828 宮城県仙台市若林区一本杉町1番2号

TEL 022-286-3557 FAX 022-286-6431

ホームページアドレス <http://www.st-ursula.ac.jp/>